

Information—協会紹介

③

南砺市 ゴルフ協会

南砺市ゴルフ協会は、平成17年4月24日(日)に設立総会において、会長に岩田忠正氏、副会長 宮本茂樹氏、嶋喜代治氏、理事長 久恵龍三氏を選出し、17年度事業計画等も決定いたしました。

事業内容として、

- 平成17年6月26日(日)第1回市民体育大会を6ブロック60名の参加者で開催。

団体優勝 福光地域 次勝 井波地域

参 勝 井口・利賀地域

個人グロス優勝 塚原 邦夫 ネット優勝 上坂 憲治
以上の成績でありました。

- 平成17年7月5日(火)第58回県民体育大会(郡市対抗の部)4名参加し、南砺市チームはBグループ7位となりました。

- 平成17年7月24・31日(日)第1回市民親睦オープンゴルフ大会を319名の参加者で開催。

シニアの部優勝 中川 一幸

グランドシニアの部優勝 中谷 忠司

レディースの部優勝 山田るみ子

一般の部優勝 高桑 俊介

以上の成績でありました。

- 平成17年8月4日(木)第14回市町村対抗ゴルフ選手権大会に4名参加し、南砺市チームは市の部24位の成績でありました。以上各種大会開催及び参加にあたり、南砺市民の皆様、大会関係者には多大なご支援とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。18年度も皆様方のご指導、ご協力を心からお願い申し上げます。

※平成18年度事業計画として

6月25日(日) 第2回 市民体育大会

7月23・30日(日) 第2回 市民親睦オープンゴルフ大会

をトナミロイヤルゴルフ倶楽部にて予定しております。

関連事業として、5月13日(土) 八起争奪「輝け!なんとチーム対抗チャリティゴルフ大会」が予定されております。

富山県では平成元年県連盟が誕生し、近年急速に普及してきました。

南砺市体育協会の発足と関連して、平成17年3月10日南砺市ペタンク協会が設立されました。(6地域協会・会員数800名)



市ペタンク協会の年間活動としては、市長杯・会長杯など6大会と、県の交流大会(南砺市誕生記念ペタンク大会)も開催しました。併せて4つの優勝カップも新調、参加者は毎回300～400名と大盛況であります。今後は平・上平地域の組織化を期待しているところです。

ペタンクは高齢者の健康維持と老化防止、会員相互の親睦を深め、ペタンクを楽しむことを目的としております。一件単純そうな競技に見えますが、頭脳的プレーや心理的駆け引きも要求され、たった一球で大逆転するチャンスも生まれるところにこの競技の面白さがあります。

市ペタンク協会として対外試合で、昨年全国スポ・レクペタンク大会に福光吉江チームが県代表として出場する快挙がありました。

会長 木戸正春

南砺市 ペタンク協会

南砺市 ゲートボール協会

南砺市ゲートボール協会設立準備委員会を、8町村より22名で、平成16年8月27日より17年5月16日まで7回の会合を行い平成17年5月28日(土)井波社会福祉センター3階大ホールを会場に南砺市ゲートボール協会設立総会を開催しました。

多数のご来賓を迎え、協会員共80名余りの出席により盛大に行われ設立に伴う経過報告に続いて、規約(案)・事業計画(案)・収支予算(案)最後に役員選出も皆さんの熱心な審議により、初

編集後記

今年の冬は例年にない大雪となり、いろいろな災害が発生し被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて平成19年2月には第56回全国高等学校スキー大会が南砺市内のスキー場にて開催されます。多くの若者が全国各地か

代会長に山本秀夫さん以下役員が選出承認されました。

総協会員数767名と大きな組織となりました。

年間ゲートボール大会(約40回余り)

各地域大会10回、南砺市大会5回、砺波地区予選大会12回、県大会14回、北信越・全国大会5回等多くの大会を開催及び参加してきました。平成18年5月27・28日には全国選抜ゲートボール大会(山口県山口市きららスポーツ交流公園にて開催)に男女2チームが出場いたします。ご声援の程よろしくお願いします。

ら訪れてくれることでしょう。そんな中、南砺市関係の選手が活躍してくれることを期待しますが、競技者以外の地元高校生が他県の選手と交流を深めてくれるよう期待します。「元氣な南砺市はスポーツから」体協会長の言葉から。

体協だより

第4号

平成18年2月25日

羽ばたけ若人



ウインタースポーツに参加を

南砺市体育協会長 櫻井 光雄

昨年末からの大雪の中、今トリノオリンピックの真最中です。南砺市内の各スキー場は積雪量も多く、各種大会が盛んに行われております。

1月に開催された第56回中部日本スキー大会には常陸宮さま同妃殿下をお迎えして大会がIOX・アローザスキー場、たいらスキー場等にて、盛大に行われ清々しい両殿下の笑顔に接し心が和んだ次第です。

それぞれのご訪問地や沿道では市民の歓迎にやさしく応えておられた姿が印象的でした。県体・県選手権大会・国体・全国大会のスキー競技に南砺市の中学生・高校生をはじめ多くの選手が今年も活躍し、その報道に私たち市民は感動と元気を与えてもらいました。

また、この時期市内各地で雪を生かしたイベントも多く開催され、冬の南砺市から全国に明るく暖か

い話題を発信出来たのではないのでしょうか。市内各地でいろんなウインタースポーツが行われており大変嬉しい限りです。

体育協会も発足して10ヶ月あまり、私達は体育協会組織の確立に取り組まなければ、本格的に事業を実施できない協会もあるのが現状でもあり、体協本体も市民体育大会や県体育大会などに取り組みましたが、多くの課題を残したのも事実です。

次年度は足腰の強い組織を作りあげ、又自主財源の確立とより強い選手を育てる対策を立てて行きたいと思ひます。市民の皆様との接点の強化も大きな課題だと考えます。

いずれにしても、各加盟団体の意見を聞きながら市民の皆さんの中に溶け込む体育協会作りに頑張っ

第59回 富山県民体育大会(冬季競技)

第59回県民体育大会スキー競技会は、1部147人、2部217人、3部80人が参加し、南砺市のたいらスキー場・たいらクロスカントリー場で1月20日(金)～22日(日)の3日間にわたり開催されました。

開会式は1月20日アルペン大回転競技の終了後に南砺市下梨の平小学校体育館で選手、役員など約100名が参加し行われました。

選手を代表して、大回転2部中学男子に出場する東山聡君(平中3年)が「今までに磨いてきた力と技を発揮し、ナンバーワンを目指します。」と力強く宣誓しました。

南砺市関係選手の成績(入賞者)

アルペン

1部少年女子	2位	水口かおり(富山一高校)
1部成年女子A	2位	吉江 知子(福野(立命館大))
1部成年女子B	1位	岡村 智子(立野ヶ原SC)
	2位	岡村 聡子(立野ヶ原SC)
	3位	市吉 智春(福光SC)
1部成年男子C	7位	山下 義裕(立野ヶ原SC)
	8位	石井 雅紀(平SC)
1部成年男子B	3位	田中 大輔(井波SC)
	4位	細川 満(福光SC)



	5位	中道 貴弘(福野SC)
1部成年男子A	1位	水口 雄太(平SC 早稲田大)
	3位	島 和也(平SC)
	7位	北川 智之(福野SC)
	8位	古川 翔太(福光SC)
1部少年男子	1位	中谷 豪秀(南砺平高校)
	2位	長井 深志(富山一高校)
	3位	室田 和馬(南砺平高校)
	4位	此尾 隼人(南砺平高校)
2部中学女子	1位	古川 華子(福光中)

2部中学男子	2位	小林 勇士(井口中)
	3位	中谷 廉(上平中)
	4位	室田 健悟(上平中)
	6位	東山 聡(平中)
	7位	尾崎 亮介(吉江中)
2部一般男子D	7位	吉田 庄吾(南砺市)
2部一般男子B	3位	中田 武幸(平SC)

クロスカントリー

1部成年女子A	1位	六十刈 彩(平SC 京産大)
	2位	山瀬 由貴(立野ヶ原SC 専修大)
	3位	藤田絵里子(平SC)
1部少年女子	1位	宮塚 春香(南砺福野高校)
	2位	和田 素子(南砺福野高校)
	3位	長田 千尋(南砺平高校)
	4位	喜多島亜美(南砺平高校)
	5位	井渕保奈美(南砺平高校)
	6位	中元佳世子(南砺平高校)
1部成年男子A	1位	野原 大輔(平SC 専修大)
	2位	長田 政哉(平SC 立命館大)
	3位	宮塚 健一(立野ヶ原SC 法政大)
	4位	横田 賢真(平SC)
	5位	菅原 義昭(平SC 大阪体育大)
	6位	松平 和人(立野ヶ原SC)
1部少年男子	1位	鉢呂 世成(南砺平高校)
	2位	中谷 拓哉(南砺平高校)
	3位	塚原 平馬(南砺平高校)
	4位	鉢蠟 孝輔(南砺平高校)
	5位	嶋田 裕樹(南砺福野高校)
	6位	松川 正幸(南砺福野高校)
	7位	嶋田 将樹(南砺福野高校)
	8位	横田 詳英(南砺平高校)
2部一般男子D	1位	山瀬 悦朗(立野ヶ原SC)
	2位	山瀬 徹(立野ヶ原SC)
2部中学女子	1位	横川 郁美(城端中)
	4位	長田 美鈴(平中)
	5位	久保真智子(城端中)
	6位	中島 泰葉(平中)
	8位	西 和香菜(上平中)
2部中学男子	1位	西田 真(城端中)
	2位	野原 敏樹(平中)
	3位	池端 涼(平中)
	4位	木本 勇真(上平中)
	5位	永井 秀篤(城端中)
	6位	中島 拓哉(上平中)
	6位	川田 晃大(城端中)

	8位	宮脇 尚人(平中)
2部一般男子B	1位	上口 剛(平SC)
	2位	北原 昭宏(平SC)
2部一般男子A	1位	高田 翔太(立野ヶ原SC)
3部小学男子3・4年生	1位	長田 俊成(平JR)
	3位	竹原 義之(上平JR)
	4位	高桑 優和(平JR)
	7位	岩瀬 直人(上平JR)
	8位	廣田 舜成(上平JR)
3部小学女子3・4年生	1位	井渕 冴梨(平JR)
	2位	今井 瑞季(上平JR)
3部小学男子5・6年生	2位	羽馬壮一郎(上平JR)
	3位	中元 智(平JR)
	5位	長田 克哉(平JR)
	6位	山下 修司(城端XCスポーツ少年団)
	7位	鉢呂 敬太(平JR)
3部小学女子5・6年生	2位	廣田沙紀恵(上平JR)
	7位	川口 愛夏(城端XCスポーツ少年団)
	8位	福島 洋子(城端XCスポーツ少年団)
1部成年男子リレー	1位	平スキークラブ (野原、長田、横田、菅原)
1部少年男子リレー	1位	南砺平高校 (鉢呂、中谷、塚原、鉢蠟)
	2位	南砺福野高校 (松川、嶋田将、嶋田裕、山瀬)
2部中学男子リレー	1位	平中 (野原、池端、宮脇、滝谷)
	2位	上平中(木本、中島、高田、中谷)
	3位	城端中B(永井、岩井、橋本、大浦)
1部少年女子リレー	1位	南砺平高校 (長田、喜多島、井渕、中元)
2部中学女子リレー	1位	平中 (長田美、長田静、中島、吉田)
	2位	城端中(横川、久保、上田、松井)
2部男子リレー	1位	立野ヶ原SC (高田、山瀬、石田、辻)
	2位	平SC(上口、高田、永森、北原)

1部の成績は第61回国民体育大会冬季スキー競技会の選手選考の基準となります。
小中学生の活躍も目立ち今後の活躍が期待されます。

Information 協会紹介

③

南砺市 なぎなた協会

南砺市誕生とともに、浦嶋健一氏を会長とした南砺市なぎなた連盟が発足しました。当連盟の規模は大きいとは言えませんが、

県なぎなた連盟と連携を図り、強化・普及など積極的に活動に取り組んでいます。
中央講師の派遣を受けて行われているジュニア強化や優秀チーム招聘事業の成果があらわれ、17年度のJOC全国中学生大会では、福野中学校なぎなた部の生徒が3位・4位になり、またインターハイでは、福野高校の生徒が3位になるなど、回を重ねる度に上達し、どのように成長するか今後ますます楽しみになります。
課題としては、少子化に伴い、競技人口が減少するのを踏まえ

て、小・中・高と社会体育が連携し、複数の指導者が一体となり、底辺の拡大と選手強化育成の体制を整えることです。また、指導者の不足により、連盟の活動が福野地域に限定されているのも取り組むべき問題です。

なぎなたは、若い世代の競技スポーツとしてだけではなく、全身を左右対称にゆっくり動かすことで、頭も使う楽しめる生涯スポーツにも適しています。なぎなたの良さを理解していただくためにも、健康づくりを目的とされる方を対象とした普及も大切であると考えています。

今後とも市体育協会のご支援・ご協力を受けながら、会員一同普及発展に努めていきたいと思っておりますので、よろしく願います。
事務局 堀 桂子

南砺市水泳協会は、南砺市の誕生にあわせ平成17年2月に設立準備委員会を立ち上げました。組織・役員構成・規約・行事予定・予算等の協議を重ね、平成17年5月22日に設立総会を南砺市体育協会会長櫻井光雄出席のもと南砺市福光プール(研修室)にて開催しました。初代会長に百島政和氏、副会長に四地域より、岩崎幸範氏、常本幸晴氏、石黒英悦氏、中川孝信氏を選出し、新体制による南砺市水泳協会がスタートしました。
本年度の事業としては、7月5日に南砺市民水泳大会兼県体予選を南砺市福光プールで開催し、県体要項に基づき、小学生の部、一般の部、30歳以上の部、40歳以上の部各男女に分かれて水泳競技を実施しました。今までは、各地域に分かれ点数を競いましたが、今回は自己記録の向上を目指し熱戦が繰り広げられました。また、県体の小学生の部(三部)には男女あわせ17名、成人の部(二部)には男女あわせ11名が出場しました。

中でも、小学生の部(三部)では、福野地域の西能正剛君が50m自由形と200m個人メドレーで、井波地域の松島彩花さんが50m背泳ぎで、それぞれ1位と輝かしい成績を収めました。
7月17日には、南砺市学童水泳大会兼富山県学童水泳大会予選会をいなみ交流館ラフォーレで開催し、標準記録を突破した21名が、市代表として県学童大会に出場しました。県学童大会でも入賞者9名と、優秀な成績を収めました。平成18年度は、より上のレベルを目指し、選手の一層の奮闘と活躍に大きな期待を込めたいです。今後とも、市体育協会や県水泳連盟及び各スイミングクラブ等と連携し、これらの事業を通じて、南砺市全体の水泳の普及発展に寄与していきたいと考えております。
事務局 大西裕之

南砺市 水泳協会